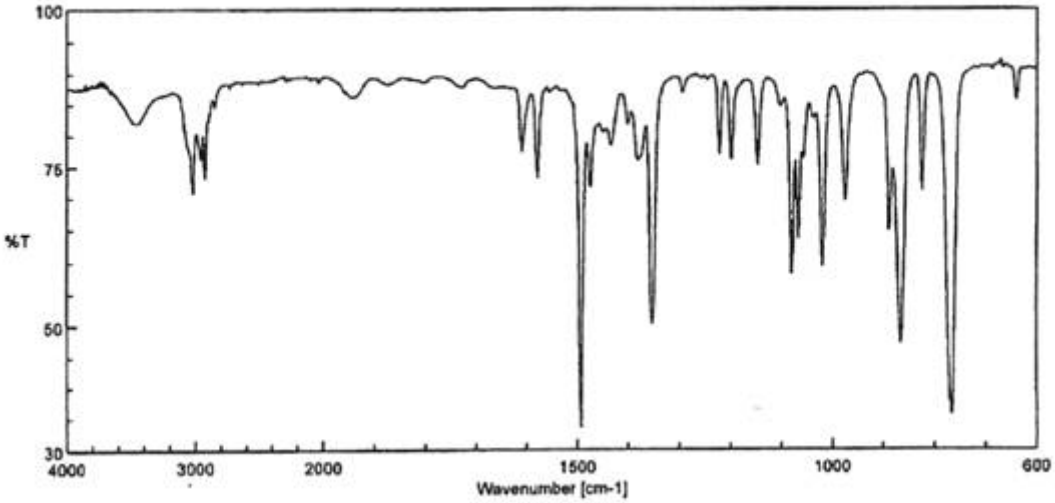
○ 厚生労働省告示 第三百六十五号

食品衛生法（昭和二十二年法律第二百三十三号）第十一条第一項の規定に基づき、食品、添加物等の規格基準（昭和三十四年厚生省告示第三百七十号）の一部を次のように改正する。

平成十八年五月十六日　　厚生労働大臣　川崎　二郎

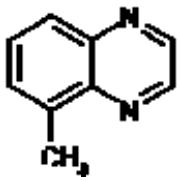
第２　添加物の部C　試薬・試液等の項　11　参照赤外吸収スペクトルのマルトールの目の次に次の一目を加える。

5－メチルキノキサリン



第２　添加物の部D　成分規格・保存基準各条の項Ｎ－メチルアントラニル酸メチルの目の次に次の一目を加える。

5-メチルキノキサリン
5-Methylquinoxaline



$C_9H_8N_2$　　分子量　144.18
5-Methylquinoxaline〔13708-12-8〕
含　量　本品は，5-メチルキノキサリン（$C_9H_8N_2$）98.0%以上を含む。
性　状　本品は，無～だいだい色の液体又は結晶塊で，特有のにおいがある。
確認試験　本品を赤外吸収スペクトル測定法中の液膜法により測定し，本品のスペクトルを参照スペクトルと比較するとき，同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

純度試験 (1) 屈折率 n_D^{20} ＝1.615～1.625
(2) 比重 1.102～1.128(25℃)
定 量 法 香料試験法中の香料のガスクロマトグラフィーの面積百分率法の操作条件(1)により定量する。

第2 添加物の部F 使用基準の項 N-メチルアントラニル酸メチルの目の次に次の一目を加える。
5-メチルキノキサリン
5-メチルキノキサリンは，着香の目的以外に使用してはならない。